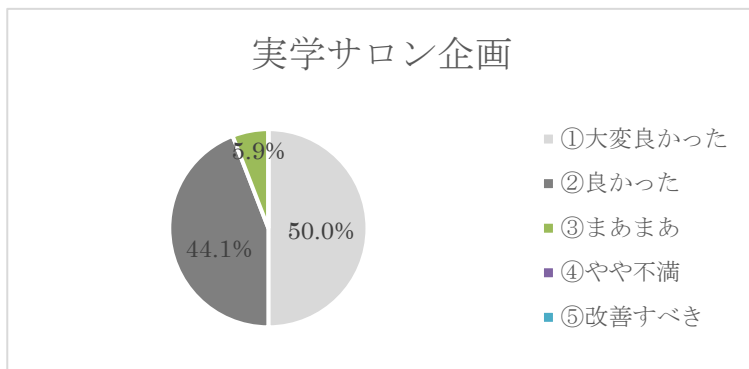


## 第 31 回 実学サロン 2022 年 11 月 18 日(金)

「実学サロン」のアンケート結果を整理しましたので報告いたします。  
出席者（講師を含めて）61 名、回答数 35 名（回答率：約 57%）

Q1：校友向けの実学サロンの企画について <総合評価：4.4 点>

- ① 大変良い企画だ（17 名）、②良い企画だ（15 名）、③まあまあ（2 名）、  
④やや企画として不満（0 名）、⑤改善すべき点が多い（0 名）



### コメント：

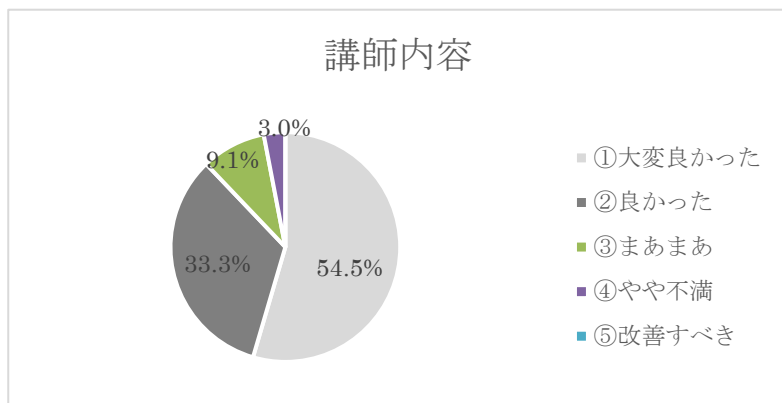
- (1) 先輩の社会での活躍を知ることにより大きな励みとなる。
- (2) 大先輩の講義が聴けてとてもよい企画だと思います。
- (3) とても勉強になりました。
- (4) 実体験を基にした仕事に取り組む姿勢を知ることが重要と再認識するよい機会である。
- (5) 同窓生の活躍が理解出来て非常に良い。
- (6) 長年設計にたずさわられている先生の話が聞いてよかったです。
- (7) コロナでしばらく開催できなかったが徐々に良かった。
- (8) OB の話が聞いてとても良い。
- (9) 若い方から年がさらに上の先輩方の話が対面で聞くことができとても良い機会でした。
- (10) OB や OG がどういったご活躍をされているのかが分かるためとても良い企画だと思う。
- (11) 実学サロンを通じ校友の輪が広がるので若手の立場からすると良い機会だと思います。

Q2：第 31 回実学サロン <総合評価 4.4 点>

『安らぎと快適さを感じさせる建物づくり』の講演について

講師：田口 継道（(株)田口継道建築設計事務所代表/1964 年建築学科卒業）

- ① 大変良かった（18 名）、②良かった（11 名）、③まあまあ（3 名）、  
④やや不満（1 名）、⑤改善点が多い（0 名）



## コメント：

- (1) 田口先輩は建築学科卒の建築家で学生時代からの思いがテーマとして活きている。  
卒業設計での思いを持ち続け、それが安らぎと快適さの建築に繋がっているということが素晴らしいと感じた。機械工学を専攻して自動車メーカーで開発に携わり頑張ったと思う私だが、学生時代からの思いはあったのかという疑問。技術屋として大事なことを41年間忘れていたかも知れないと考え、ハッ！とした。
- (2) マスクで聞きとり難かった。
- (3) 設計事例が多く、すばらしい。コンセプトが勉強になりました。
- (4) 建築する設計者の意図、施主の心をつかむ建物の熱意がよくわかりました。
- (5) 建築設計に対するコンセプトが伝わってくる語り口調が大変良かった。
- (6) 田口さんの根底で持っているらしやるコンセプトのようなものを聞いてよかったです。ぜひ今度はもう少し長い時間で各建築の詳しい説明を聞きたいです。
- (7) 田口先輩の人柄があふれるお話でした。
- (8) 若き日の経験、ディズニーランド、アメリカでの現場確認、建築思想を知る。田口氏の設計思想、ホスピタリティ、融和、環境を重んじる姿勢に共感しました。
- (9) 具体的説明が理解出来た。
- (10) ディズニーの設計での普通でない設計のやり方の話は面白かったです。秩父病院の開放感ある建物がとても好きです。
- (11) ディズニーの理念が建築計画に現れているのが興味深かった。
- (12) ディズニーの設計を通してホスピタリティの何を学んだか、それ以降の設計にどう生きているか空間、図面からあまり見えてこなかった。「田口さんが考える優しさとは何なのか」お聞きしたかった。
- (13) 田口さんの多様な実績にあらためて感心した。
- (14) 大変参考になりました。
- (15) 図面や写真をもう少しくわしく解説してくださればさらに分かりやすく聞けたと思いました。
- (16) 図面やひとが実際に利用している様子の写真があると理解が深められると思う。
- (17) 私自身は施工サイドの立場なので施工のしやすさ、不具合の無い建物づくりについて話を聞きたいと思いました。
- (18) もっと施工に施された技術的特徴（考察検討された内容）の紹介が欲しかった。

## Q3：今後の実学サロンのテーマの希望

- (1) 静岡県裾野市に建設中の Woven City に関わること
- (2) IT 関連のテーマを取り上げて頂ければと思います
- (3) 理工系以外に勤務している OB
- (4) 最近のトレンド
- (5) 都市開発について
- (6) AI の技術動向

## Q4：実学サロンについて、自由な意見をお願いいたします。

- (1) 実学サロンに初めて参加しました。校友会活動は英交会支部として活動していますが、卒生が現役の部活学生に何を支援するか定めることが課題となっています。実学サロンは何を誰に支援するか、教えていただきたいと思います。（英交会悩んでいます）
- (2) 他分野の講演が勉強となります。
- (3) 多摩支部に参画しております。一層に盛り上げていきたいと思っています。
- (4) 実務を長年経験された方々（先輩）の話を聞くことはとても勉強になります。
- (5) 学生には声をかけているの？
- (6) 色々な業界の話を聞きたい。

- (7) 実学サロンによるOBの活躍実績発表の場として継続を願う。
- (8) 実学サロンの開催を各地（各支部）で行い、Zoomで参加できるなら地方で活躍しているOBが身近になる。
- (9) 機会があればまた参加させていただきます。
- (10) 校友会の方以外でも聴講できるのであれば江東区などの区報などで広報していただくのもありか？と思いました。
- (11) より若い人を取り込んでいけるような企画があれば、在学生も最近卒業された方も楽しめると思いました。
- (12) 色々な世代の参加があるとよい。
- (13) 今後も続けてほしいと思います。

Q5：次回の実学サロンの案内をメールにて希望の方は、メールアドレスと氏名を、FAXの場合はFAX番号と氏名（所属を含む）などを記入ください。（回答者35名のうち28名が回答）

- ① メールで案内を受け取った（23名）、②案内が欲しい（5名）

■その他、ご意見、ご感想（裏面）

- ・オンラインで参加させていただきましたが、どなたが対面参加なのか、どなたがオンラインでの参加なのか分からずのままで、オンライン側でないと分からない疎外感の様なものを感じました。例えば、出席者名簿を事前に送っていただければ有難かったと思います。また、そうすることにより意見交換、質疑応答に入れたかなと感じた次第です。英交会総会でもオンラインを併用していますが同じ問題を抱えてしまい、どのようにすればいいかと解決策を考えたいと思っています。
- ・オンライン併用は非常に良い。
- ・ディズニーランドの話、面白かったです！！
- ・最近芝工大、大活躍（駅伝、4人のコーラスグループ）で嬉しいです。

以上